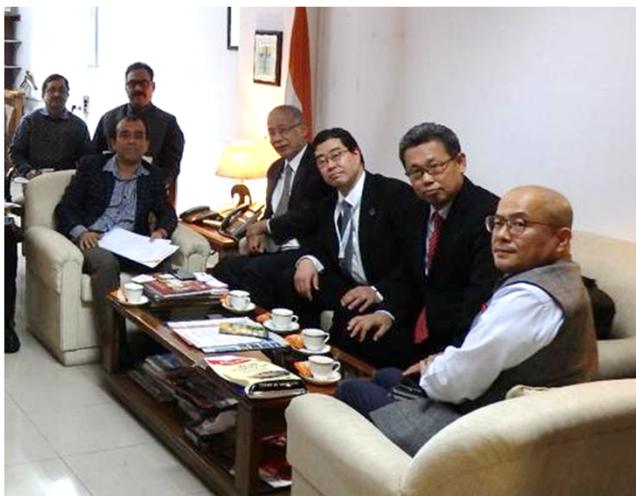


日印水資源管理に関する二国間対話 (2023.12)【結果概要】

- 2019年12月の国土交通省水管理・国土保全局とインド水活力省水資源・河川開発・ガンガ再生局の協力覚書 (MoC) に基づき、国土交通省水管理・国土保全局小浪国際室長が同省と意見交換。
- まず、水活力省スブド・ヤーダフ局長 (Subodh Yadav, Joint Secretary) 及び同省水資源政策関係者と意見交換。地下水管理と地盤沈下対策等について協力を期待する等の発言がなされた。
- 続いて、水活力省中央水委員会 (CWC) パドマ・ドルジェ・ギャンバ技師長 (Padma Dorje Gyamba, Chief Engineer, Central Water Commission) との技術的議論において、MoCに基づく具体的な協力分野や行動に合意。①地下水管理・地盤沈下対策、②ダム安全性、③ (特にダム管理の観点から) 水利用の効率化、④ 3L水位計等について、具体的な活動を進めていくこととなった。



スブド・ヤーダフ局長との意見交換



パドマ・ドルジェ・ギャンバ技師長との技術的議論

インド水活力省側の興味分野 (先方が発言したもの)

- 地下水管理・地盤沈下対策 (帯水層マップ精緻化、日本の大都市の地盤沈下対策)
- ダムの安全管理、有効活用
- 灌漑における水利用の効率化
- 3L水位計
- 河川の水質汚濁解消、
- 気候変動行動計画における水資源評価モデルと計画への活用
- 河川・海岸区域の指定
- 海岸侵食、塩水遡上 (地下水に関係)

CWCと合意された行動案

1. **地下水管理・地盤沈下対策**：2024年3月第2週に、地下水利用と過剰取水の抑制策に焦点を当てたオンラインJIGを開催すること。
2. **ダムの安全性**：2024年9月27日～10月3日の国際大ダム委員会 (ICOLD) 第92回年次総会・国際シンポジウム (ニューデリー) において国際大ダム委員会 (INCOLD) との合同現地視察 (合同視察) を調整。このため、両者でICOLD会議にダムの安全性に関する共同論文を提出し、4月以降にダムの安全性に焦点を当てたオンラインJIGを開催する。
3. **水利用の効率化**：アンサンブル予測のダム運用への適用の可能性に焦点を当てたオンラインJIGを4月以降に開催。
4. **3L水位計**：他国での実施状況を踏まえ、インドにおける3L水位計のパイロットテストの可能性を共同で検討する。